

神戸とKR&AC

★神戸と横浜をスポーツで結ぶ

さる三月二〇日（土）、関西最古の神戸在住外人スポーツクラブKR&AC（Kobe Regatta & Athletic Club）と関東で最古の外人スポーツクラブYC&AC（Yokohama Country & Athletic Club）の交歓試合とパーティーが磯上グラウンドで催された。

毎年一回、ホッケー、ラグビー、サッカー、バスケットボール、バドミントン、テニス、野球、ゴルフなど、シーズン毎にスポーツの交歓をしているもの。その歴史は古く、ラグビーなどは一九〇六年に第一回試合を行っている。

今回は女子ホッケー、男子ホッケー、ラグビーの三試合が行われた。結果は女子ホッケー五対二でKR&ACの勝利、男子ホッケー一対一の引き分け。ラグビー〇対六でYC&ACの勝利だったが、過去の対戦成績を眺めてみると、いずれもファイフティ、ファイフティに近い好敵手同士。



家族的な応援ぶり



磯上グラウンド横のKR&AC

★ KR & AC から

パーティが開かれた。スポーツに結ばれたKR&AC約一八〇名、カクテル・パーティに続いて、ディナー、トロフィーの交換、ショーやダンスを楽しんだ。

スポーツの輪が拡がっていった

KR&ACの歴史は一八七〇年九月二〇日にさかのぼる。この日は、神戸在住のいろんな国籍、いろんな職業の外国人たちがKR&ACのメンバーとして書類にサインをした日だった。

このクラブのアイディアを出したのはA・C・シムという薬剤師であった。彼は、その年の始め、ロンドンから神戸にやって来たのだが、彼の名は優秀なスポーツマンとしても知られていた。そして彼はオフィスや居住地からそう遠くないところに素晴らしい砂浜をつけ、そこにボートハウスを建てようとした提案したのだった。

それまでの外国人のスポーツといえば、中国から馬を連れて来

て、乗馬を楽しむ程度であったから、この考えは期的であり、人々の心をとらえたのである。

その結果、イギリス、アメリカ、北ドイツ領事の援助を得て、当時にボートハウスと体育館を造つた。

翌年は日本人も含めた催しが開かれ、今と比べて語学のより不自由さにもかかわらず、當時としては最高の盛況を呈した。

KR&ACの一番の貢献はスポーツの紹介である。はじめ外国人だけでクリケット試合を行つたり、運動競技を行つて、又外国船の乗組員が港に着くと、よくスポーツ道具を持って来ては空地でスポーツをしていた。そしてKR&ACのメンバーもチームを作つて、彼らと試合をするようになつた。

日本人、特に学生たちはそれを興味を持って眺め、間もなく彼らもゲームを自然に覚えていった。

日本にスポーツが最初に紹介されたのは、こういう非公式な方法であった。横浜でもYC&ACがスポーツの紹介に大きな役割を果たしたが、関西ではKR&ACがその役割を担っていた。

しかし、KR&ACは最初から不運に見舞われた。台風や嵐でク



男子ホッケー KR&AC 対 YC&AC



女子ホッケー KR&AC 対 YC&AC

ラブは多くの痛手を受け、一八八〇年にはとうとう壊滅してしまった。ボートハウスは移動せざるを得なくなり、敏馬に広く、すばらしい敷地を購入し、新しいボートハウスを造つた。

その頃はこのクラブが最も活躍した時期であったが、残念なことにボートハウスが再建される少し前に、創設者 A・C・シムが不慮の事故で亡くなつた。

しかし敏馬は大変良い場所だった。その頃、阪神電車ができるまで、メンバーハウスがそれに乗つて通つた。メリケン波止場まで歩いて、そこからクラブがチャーターしたランチで通つた。夏の暑い日にはランチの上の藤椅子にねそべつて、夕方の涼風を楽しんだ。そんなことが当時の生活の楽しみだった。

当時沖ではサンマがとれ、その補償のことで漁民たちとのイザコザも生じたが、毎年、ボート競争、水泳テニスなどが、日本人も一緒に活発に行なわれていた。

★ロマンスの育つた舞踏会

長い年月の間に、KR&ACは単にスポーツクラブというばかりでなく、在神外国人のいろいろな意味での社交場のようになつていった。

タウンホール、シティスクエア、ビレッジグリーン、どう呼んでも構いませんが、もしこのクラブがなかつたら、神戸在住の外国人はどんなに淋しかったことでしょう。

又、各種の舞踏会もここで開かれた。

ある時は、バレンタインデーの夜に、独身の男性たちが舞踏会を催し、数々のロマンスも育つていった。この話はもう古い昔のことだが、その夜の思い出は多くの人々の心に残っているにちがいない。

その他、主な国家の祝典、すな

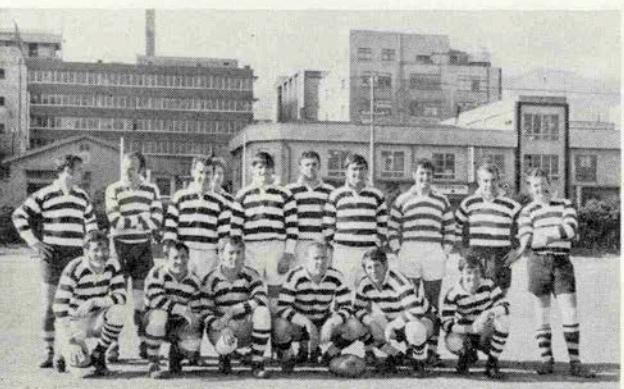
わちセイントジョージ、アンドリュー、パトリックなどの大舞踏会やワシントン舞踏会などもKR&ACで開かれた。半世紀以上にわたって、全てがKR&ACで開かれ、全て大成功だった。

又、神戸のアマチュア演劇の殆どが七〇年以上にわたって、KR&ACで上演された。他に適当な場所がなかつたし、神戸クラブは建築的にみても適していなかつたし、又昔は男だけのクラブだったのです、女性に対してドアが固く閉じられていたから。

このように七〇年にわたって、



KR&AC ラグビーチーム



YC&AC ラグビーチーム

KR&ACは神戸在住の外国人が集まる唯一の場所であった。だがこの伝統も一九四五年の空襲でホールが破壊され、海外から多くの芸人が来てショーや演じた舞台も灰と化してしまった。最大の収入源であったホールがなくなつたため、財源不足で苦労した時期もあつたが、中国人の利用で運営費をつないだ。

★数々の不運に見舞われた

戦争時代

一九二五年、余りにみすばらしくなつた体育館を建て直そうといふことになつた。この時どこにトイレを作るかということでおもしろいことがあつた。

当時の会長、F・M・ヨナス氏はクラブのために大変エネルギーッシュに働いた人であったが、悪魔は北東から来るのだという縁起をかつついで（日本でいう鬼門）委員会をときふせ、窓のないトイレを作つてしまつた。ところが、一九四五年の空襲で体育館の施設の殆どが破壊されてしまったとき、何とトイレだけは無事だったのだ。

一九三九年まで敏馬のクラブの役割は続いたが、この年に神戸製鋼が軍需品を製造するので、ボートハウスは閉鎖されてしまった。それからのKR&ACは戦時下

から戦後にかけて、最も不運な時であった。

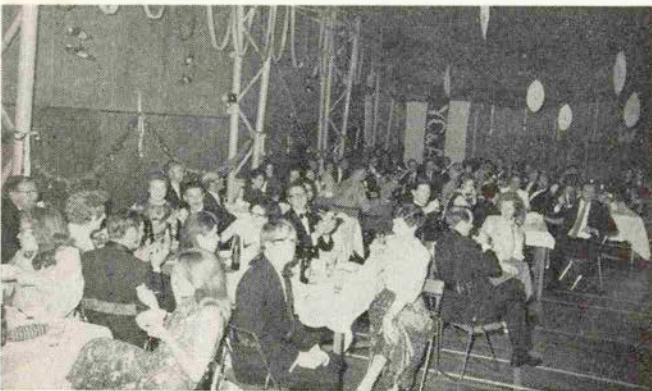
戦時中の様々な事情や当局の思惑で、クラブは転々と移転を余儀なくされた。度重なる空襲と憲兵の規制のため、建物ばかりでなく財産までも失ってしまったが、そんな悪条件の中でも、クラブは活動を続ける努力を怠らなかつた。しかし一九四五年七月十日、日本海軍にその家屋までとりあげられた時には、関西から全ての外国人を疎開させるというさし迫った事態を予測して、戦争が終るまで全てのクラブの活動を断念した。

八月には占領軍の到着により、クラブは再開され、戦争の痛手をのりこえて一日も早く日本人とスポーツ試合をしようと願つたが、又も台風や神戸市庁舎建設の犠牲となつて、クラブハウスは転々としなければならなかつた。

こうして市の提案をのみ、現在の磯上グラウンド横にニードームが建てられたのは一九六二年のことだつた。

★次の二百年をめざして

KR&ACは日本の他の外国人クラブに比べて異常なほど不運だった。戦前はクラブハウスは戦略上まずい位置にあつたので、家屋を次々と変ねばならなかつたし



YC&ACとの交歓パーティ風景 (KR&ACスタジアムにて)



たての交換 (左より女子ホッケーYC&ACキャブテン、同KR&ACキャブテン、カンパネラKR&AC会長、ラグビーKR&ACキャブテン、同YC&ACキャブテン)

日本が戦争に突入し、インフレーションが起きるとクラブは殆どの固定資産を失つた。

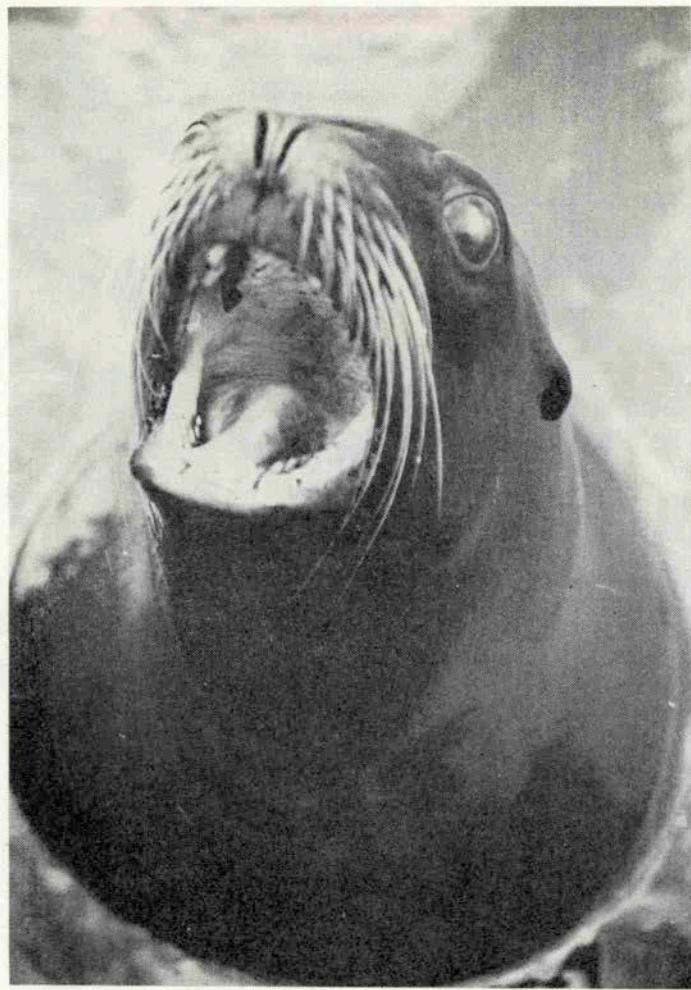
だが、昨年九月に百年を迎えたKR&ACは、今までの不運をのりこえ、次の二百年をめざして、力強く高い希望に燃えて歩んでいる。

現在、クラブは各種のスポーツ試合ばかりでなく、図書室や各種の個人的パーティからライオング・クラブなどの公式パーティまで、又、結婚の披露宴にも利用され、在神外国人の憩いの場となつてゐる。

土、日曜には必ずといつていいほど試合が行われ、子供連れの奥さんたちも応援にやって来る。非常に家族的な暖い雰囲気に満ちている。

今度のような在日外人同士の交歓試合をはじめ、日本人チームとの試合も、かなりのレベルで数多く行つており、スポーツ文化の向上、並びに、自然な親睦の役割を果たしている。

*
*
*
*この文の作成にあたつては、英文毎日九月二十三日版、H・S・ウイリアムさんの文章を参考にさせて頂きました。



ヒトなつこく魚をねだるのはみな「アシカ」

動物園飼育日記 — 60 — 亀井一成

動物園でみるのは「アシカ」

かってのこと、一頭の傷ついたオットセイが北海道江差沖サケマス漁にてかけた漁船に保護され、日本にやってきた。

ながら飼育してもらっていた」という。

しかし、水産庁から、そのオットセイ飼育に「待つ

た」がかった。

保護した水族館側も、このまま放すとオットセイの生命が保証できない、と暫くの猶予を願いでたが、

「オットセイは、たとえ治療のための保護であつても国際条約違反だから、直ちに海上に放せ」

と重ねて指令してきたのである。

オットセイは夏から秋にかけ、北太平洋ベーリング海の島々で群棲しているが、北国の海が氷にとざされる冬になると、南下をしはじめ、北太平洋全域を回遊しながら好物のイカ、サケ、スケソウダラなどを求めて生活を続け、一部は銚子沖にまで南下してくる。

そして春の訪れとともに、時には一万キロも回遊しながら再び北上し、元の島に戻っていくのだ。

島では数万という巨大な群となることがあるが、群を離れ回遊はじめる二〇〇～三〇頭の小群で行動し、ある時には一匹オオカミならぬ単身になることさえある。そのような小群の一頭がトロール網に群がるカモメにまぎれながら、網からこぼれる魚を食っていたところを漁船に保護されたのである。

このように荒波の北太平洋で殆んど陸にあがらず、一年の大半を海上の波間に浮かんで眠る暮らしも平氣なその全身の毛皮は、トドやアシカに比べ非常にすぐれている。そのため十九世紀後半、各國が、オットセイの毛皮をもとめ、乱獲のうき目にあい、一時は滅亡寸前までになってしまった。

そこで一九一一年、日本、アメリカ、ソ連、カナダの各國で北太平洋、オットセイ保存暫定条約を結び、現在もなお、国際的な保護に取り組んでいるのだ。

とにかく、その国際条約は、たとえ、試験研究、公衆供覧といえども、暫定条約に基づくオットセイの調査研究以外は捕獲をいつさい認めないとしたもので、北緯三〇度以北の太平洋では捕獲を厳しく禁止。漁網等にかか



体を寄せ合い陸で眠るアシカ

船長は、

「どうしても助けてやりたい！　ばかりに設備のとつた水族館（その漁船の出身地）に持ち込み、手当し

BEER GARDEN

5.14

OPEN



オリエンタルホテル直営

ショーが楽しい大人のオアシス

オリエンタルビアガーデン

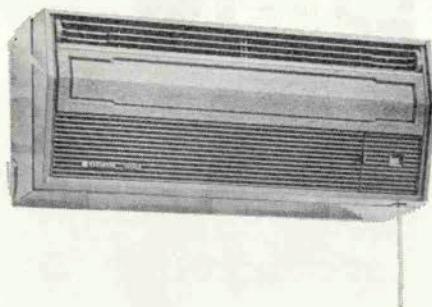
オリエンタルホテル3階 TEL (078)33-8111

西神戸随一の眺望

サントリービアガーデン

神戸駅前日生川崎ビル屋上

電気器具の粹をあつめました



さわやかなSUMMERTIMEの
準備をおはじめ下さい

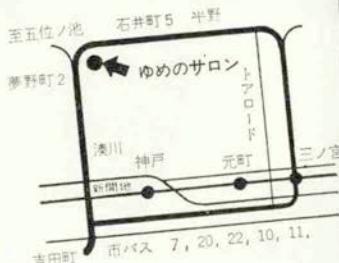
元町家電(株)

神戸市生田区元町通6丁目25
TEL (078) 35-0081

●アカデミー神戸 ● ゆめの salon

- ピアノ
- エレクトーン
- フルート
- ギター
- 琴
- 絵画
- フラワーデザイン
- ガラス工芸
- 書道
- 手芸
- 生花
- 英語

■集会や小さなパーティに
もお使いいただけます



神戸市兵庫区熊野町1丁目7-3
電話・神戸(078)51-8943

郵便番号652
市バス夢野町2丁目下車1分

★神戸の集いから

★兵庫県美術家同盟パーティ



そこで開かれた兵庫県美術家同盟パーティ

戦後二十一年いち早く兵庫県唯一の美術団体として結成され、公募展、会員展、神戸市民美術教室の創設、優秀作家の育成などに多大な貢献をしてきた兵庫県美術家同盟が三月二十日、そこが九階に集い、公募優秀作品の表彰を兼ねて懇談会を開いた。各派の人達が岐阜や鳥取方面からも駆けつけ、この日集った一二〇名の会員たちはなごやかに会食をしながら、今後の会の運営や活動方針などを話し合った。

★三中同窓会・淀川長治さんの同期生がぞひり



なごやかに懇談する三中同窓会

淀川長治氏が、東京12チャンネルの“人に歴史あり”という番組で放映されることになり、その取材班が来神の折ちょうど、三中時代の同期生の集まりが、交通センタービルの三中同窓生の会、“神撫クラブ”で開かれました。当時の近藤校長の自由な校風を受け、異色の人材を多く世に送り出している三中にとって、淀長さんも、大いに学生時代を楽しまれたとか。わんぱく時代の話に花が咲いた集いでした。

洋酒の味をたっぷりと

岩瀬 正彦氏

（ニックカウイスキー神戸出張所）

「名古屋から神戸へ転勤して二年半。断然気に入ってるごきげんな神戸です。ただ商売は非常に難しい。でも神さんとめぐりあって、

土地柄やお店のことをいろいろ勉強させてもらつてありかたかった

ですね。神戸のスタイルは酒好きにはたまらない魅力。洋酒の味をたっぷり味わってくれますから。

ぼくはここチーズトーストがお気に入りなんですがね」



Chianti corner
キャンディ・ローナー



洋酒の店キヤンティ
Chianti*

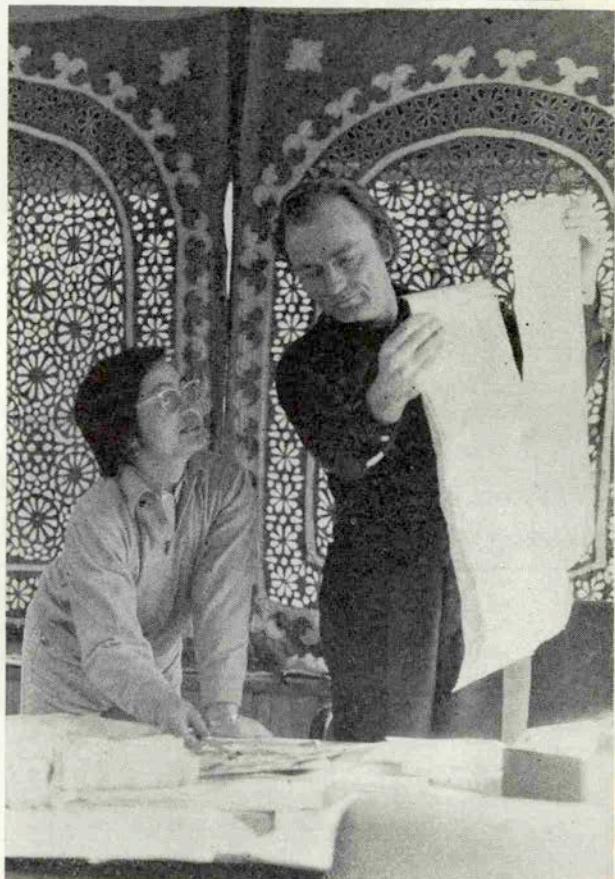
神戸・生田区北長狭通二二三
TEL ▲393-0600
洋酒の店キヤンティ
Chianti*

■ J・ロウ夫妻のカメラとペンで <3> スミ・グラックさんを訪ねて(日系米人)

日本のことならなんでも



J・ロウ夫妻



本を編集中のグラックさんご夫妻

奈良正倉院のペルシャ(今のイラン)のガラス製品は今から千三百年前、中国を通ってやってきた。ペルシャ文明の研究者のジェイ・グラック氏の奥様のスミ・グラックさんは、民芸の分野に詳しい。チャーリンとガレットの母親であるが、ブラック氏の仕事上の相棒としても頼りにされている。去年日本に帰る前は、イランで国王の命でオレンジの園という古い王宮の復元の仕事をした。氏のサラリーがいくらと払われたのではなく、夫妻でいくらと払われた事からしても、夫人の役割がどんなものだったか察する事が出来る。本も二人の共著が多いし、二人三脚で四人分位の仕事をしているのが私のグラック夫妻に対する印象である。

◇

「戦争がなくて、大西洋岸の日本人が強制収容所に入られていなかつたら、今、私は日本にもいないし、全

く別の道を歩んでいたでしょう。戦争前までカリフォルニアに寄り集まっていた日本人移民は、働きすくめの水飲み百姓で、地位も低く、無力な少数民族の小さな世界にとじこもっていました。親と子がゆっくり話をする時間がないのですから、子供は学校で憶えたペラペラの英語、親は日本語と数も多くない英語の名詞位で言葉の上での断絶は大きいでした。私の家は子供が九人もいましたから、目があいていれば、畑で働いていた両親に代わって、家事は学校に行く前に全部済まして、お弁当も自分達で作って、学校に行く習慣でした。授業が終ると、九人共飛んで帰り、畑仕事を手伝い、責任重大でした。サンフランシスコのサン・ウォーキング・バリーという所で初めは野菜、次にはぶどう栽培を手がけました。市民権のなかつた一世は、法律で土地を買う事を禁じられていましたので、借地でした。この地域は中国人、ドイツ人、イタリア人と日本人、アメリカ人でも東海岸から来た人達で占められていきました。戦争の勃発に続き、西海岸の日本人十万人は一時しのぎの小さなキャンプに集められ、大きな収容所の完成を待って、アメリカ各地に散らばって行きました。自分の祖国が、真珠湾攻撃という手段で、自分の住んでいる国に宣戦を布告して始まった戦争、そのための収容所入りと移民は複雑な立場に立たされてしまつたのです。早く渡米した一世の中には市民権のある二世の名前で土地を買った人がその頃ボツボツと買える所までいってなかつたので、失う物は少なく、唯一の財産、子宝九人を引き連れて、アーランソーの収容所に入り、バラックの三部屋をもらつて暮しました。カリфорニアではその当時、移民は、ジャップの貧乏百姓として見下され、移民自身も卑屈な根性を持つていました。同胞が集まっている場所を離れる勇気はないし、そこに居つければ羽ばたくチャンスはないという状態だ

ったのです。それが戦争のためにカリフォルニアを離れる事によって、古い根を断ち切り、概念をつき破るチャンスを得たのです。小さな地域の外には一步も出た事がなかつた移民が、広い世界にふれ、前かがみの姿勢を改めて、国籍にとらわれず行動する目を開かれたのです。保証人がいて、西海岸に帰らないと約束すれば、収容所を出る事が出来ました。私は虎の子の六十六ドルとニューヨーク行きの切符を持って飛び出しました。短期の訓練の後、すぐ洋裁師としてパリバリ仕事を始めました。日本人の手先の器用さがかわれたのは勿論ですが、今はボタン一つつけてくれないやとぼやいている)で私は上から二番目で、針がやつと持てる年頃から、家族のものを継いだり接いだりしてましたから、熟練をかわれて、高給をもらつていきました。(グラック氏は、そばで今はボタン一つつけてくれないやとぼやいている)でも、この仕事は、一時しのぎだったのです。ニューヨーク市立大学で一生の勉強の基礎になる歴史を専攻する事に決め、新しい働き口を探しましたが、運よくコロムビア大学の教授の家に下宿して、一日三時間の労働と下宿代を交換して、賃金とで何とかやっていました。月謝は免除、大学の費用は図書館費が年たつたの十ドルで済んだのは幸いでした。その頃アジア研究所の主催するアジアの夕べという講演会があり、雰囲気を出すために、日本の女性が着物姿で狩り出されましてね。いやいやながら狩り出されていった晩に、ジェイと会いました。戦争が終り、日米の交流は始まり、私にいろんな事を聞きにくくなる人が増えたのですが、私は日本の事はおろか日本語も満足に話せないでしよう。両親は広島弁で明治言葉。：：候文というのでしょうか。そこで一大決心をしてコロムビア大学の日本語科に入ったのですが、どうしてもつづりが早いと思って大学と交渉して、日本に留学する事になりました。ジェイはその頃京都のアジア研究所にいましたので、京都に来いと矢のような催促でしたが、京都に行けば最後、勉強は出来ないと解つてしましたので東京



ミセス・グラックのペンダントはトルコマン遊牧民のお守りで中にコーランが入っている。ミスター・グラックの服はペルシャの100年も経っている服で冬中離せないそうです。

を選びました。生れて始めてアメリカを出るのだから、ヨーロッパ経由で、マルセイズからカイロ、紅海を通って日本には四ヶ月かかってゆっくりと近づきました。その頃ジェイは京都を引き払い、東京に出てきています。そのせいばかりではないのですが、大学の授業はチップカンカンパンで眠たさとの鬱いでした。ジェイが「あそう」という題で出した漫画集が当たり、これを資金にして、英語の雑誌社を作りました。占領軍がいて、朝鮮戦争の真最中でしたから四つの雑誌、「View ヴュー」、「アジア・ウイークリー」、「オリエント・ダイジェスト」と「あのね」はどんどん売れ、四つの締め切りを抱え

北海道から沖縄までの五冊のこの本は、今では世界各國で、日本に来ようと思う旅行者なら、大抵は持つている本である。この本が出来る前は、東大教授のチエンバレンが一九〇四年に書いた「メリーズガイド」という本が一冊きり。しかも「人力車の雇い方」が書いてあるような時代物の本であったので、面白さは充分あっても、旅行案内書としては適さなかつた。今では、グラック夫妻の書いた案内書でさえも、書き直すべき所が沢山あるという。今、ミセス・グラックはイランで探し出して来た古い布を一冊づつに貼つて、貴重な資料になるペルシャ民芸の本の構想を練つてゐる。ペルシャの古美術に取り組まれている今の生活の方が、ぶどうを摘んでい

て、ジェイの妹と私達三人は走り廻りました。私の担当は「あのね」で外人が見るべき物、能、歌舞伎、祭等に力を入れて、紹介しました。朝鮮戦争も終りに近づき、外国からの観光旅行もなかつた時代ですから、雑誌の需要が急激にへるのを見通して、惜しまれる時に（雑誌の編集から）手を引き、締め切りの心配から解放されて、やっとジェイと私は結婚しました。それまでは忙しきて、結婚どころではなかつたのです。精神的にも疲れ切つていて、生活を一変させて、京都を通り、半年かけて広島の本家入りをしました。私の母が受け継いだ本家は、宮島の近くの小さい村にあり、屋根裏の、明治時代の道具を下ってきて、手を加え斬新な実用品として使いました。私のあんどの記事がザオーラーの編集者の目にとまり、あんどの特集を載せたのもこの頃ですし、ジェイがこの時書いた空手の本の影響でアメリカに十六の道場も出来ました。二年の村住いの後、一歳半のチエリンを連れて英國から持て來た堅牢な折りたたみ式乳母車に、おしめからベビーフード、赤ちゃんとタイプライターを積んで出発しました。「ジャパン、インサイド&アウト（日本のことなら何でも）」という旅行案内書を書くために」

MAKE UP WITH ROYAL

SUMMER サングラスがそろっております



めがねの御用命はお気軽に神戸眼鏡院で御相談ください

神戸眼鏡院

元町店・元町3丁目 ☎③21212代表

三宮店・さんちかタウン ☎⑨1874~5

ピヤガーデン 5月1日オープン



〈北欧ヴァイキング料理〉

2000円 〈税込み〉

飲みはうだい (サントリー純生ビール) + 食べはうだい
(クラウン・コーラ)

一品料理、日本酒も準備いたしております

同窓会など各種パーティにご利用頂けるお部屋もございます。



なごやかなムード

すばらしい眺望!

スカイサントリー

三宮交通センタービル 9F TEL.⑨3705~6

●神戸が生む新しい現代舞踊の集い

神戸創作舞踊の会第1回公演

6月6日(日)午後1時 / 午後6時 神戸国際会館 2階大ホール

原始の火から現代の火を踊る

火の街

・出演 上月倫子
今岡頌子
花柳芳斐
花柳芳恵一子

・演出 岡田代
・作曲 中村美
・詩 安藤茂
・装置 板水穂
・衣裳 藤矢真
・衣裳 藤本ハルミ



・他のプログラム

モダンダンス 漂砂 今岡頌子舞踊研究所
クラシックパレエ HAGOROMO 上月倫子パレエ研究所
日本舞踊連獅子 花柳芳斐・花柳芳恵一子

入場料 A¥2,000 B¥1,000 神戸国際会館・神戸新聞社各プレイガイドで発売中

主催／神戸創作舞踊の会 後援／神戸新聞社・サンテレビジョン 協賛／月刊神戸っ子

神戸まつりに傘の市

「のろのろ電車を惜しむ会」で初仕事をスタートした文化事業団体「傘の会」は、三月七日、毎月一度の例会が、神戸市兵庫区柳原の「傘の会」事務局で約三十名が参加して開かれました。

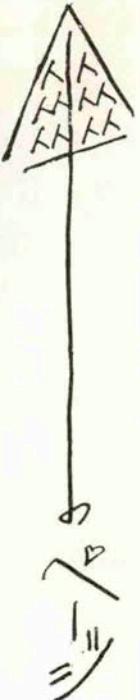
一ヶ月に一度は円陣をはって、ゲストを迎えてのおしゃべり会。

第一回は「動物のSEX」について山田亨さんがゴリラ、チンパンジーなどさまざまな動物の生態をくわしく語られて、三十名ほどの出席者は堪能しました。

またこの日会員の一人である全国スマソンの会兵庫支部長の春木幸



動物のセックスについて語る山田亨さん



子さんが、一ヶ月ほどで会員の三沢玲爾さんの印刷協力と二紀会の鈴木伸勝さんの挿絵と装丁による「あけぼのを待ちつつ」という小冊子を発行。

内容はスモン病患者として原因のわからないまま病苦と十三年間闘われた松本音代さんの記録で、胸を打つものがあります。領価は一〇〇円。お申込みは神戸市兵庫区西柳原町一〇五「愛の傘の会」にてお申込みください。

五月十五、十六日の神戸まつりにはオアシスロード大丸前で、「傘の市」を開いてはどうかといふアイデアが提出されて、街頭セリ市をやり、とくにアイデアのある

品をそろえて、チャリティを行おうということですが、セリ手候補が大変多いので、さてモメることでしよう。

★ ★ ★

「傘の会」とは

この会は、文化の諸分野で活躍している者の自由な交流と提携を通じて、技術時代に生活する人々のあいだに人間としての主体的な自觉をため、会員の相互の研鑽をはかるとともに、地域の文化の向上に直接に寄与することを目的とするものです。

「傘の会」事業計画。これは実行可能なものから逐次計画して実行しようといふもの。

★とも傘の会／児童絵画教室、児童劇研究会、ちびっ子広場、ちびっ子天国などの児童用施設美化

★傘の市／古書、古道具などのセリ市、のみの市、バザーなど。

★おはなし傘の会／文学講座、美術講座、詩の鑑賞会など。

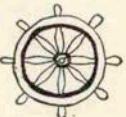
★愛の傘の会／各種の相談あつせん頭脳センターの設置、集合場提供

★傘の壁／保存すべき大衆演芸、アングラ演劇、詩の朗誦会など。

★おはなし傘の会／文学講座、美術講座、詩の鑑賞会など。

★愛の傘の会／身体障害者の福利の手助け。
傘の壁／殺風景な場所を子供の絵でなごやかにするなど。
その他「映画傘の会」「音楽傘の会」「美術傘の会」「走の傘の会」など続々企画されています。

★月会費は一〇〇円です。



ミニ・ポート

11PM 神戸を舞台に

「春は豪華客船にのって」



ギターを弾く小曾根実さん



上／金属の水着も登場 下／藤本義一さんと海の女王と麻鳥千穂さん

赤い神戸大橋にポートアイランド。新しい神戸港風景をめざして入港して来る白いキャンベラ号。船のデッキから手をふる筐田泉さんとスタッフキャプテン。これは三月二十一日横浜から神戸まで船旅を楽しんだ「11PM」のホステス泉ちゃんの姿だが、「春は豪華船にのって」のタイトルでポートターミナル「フィッシュマーズポート」（レストラン）を中心に、船旅、神戸新景、神戸のデートコースなど、神戸の魅力をフルに生かした一時間の録画中継を行った。（本番放送は四月十五日）特に最近は神戸出身のメンバーがレギュラーに多いことと、外人観光客のまじる見物衆も沢山つめかけて、春一番、さわやかなプログラムを制作した。

ゲストの砂野仁（神戸商工会議所会頭）、永田安彦（神戸市港湾局長）、新婚ホヤホヤの元宝塚スター麻鳥千穂さん、マンガの福地泡介さん、海の女王の恒光真理さん初め四人のクイーン達は魚貝料理（海賊焼）を前にホストの藤本義一さんに神戸港の魅力について語り合う。

筐田泉ちゃんの船旅のレポートにつづいて、ダイアナマックイーンさん（夙川在住）のチャーミングなサントリーのCMや村田ひろみさん（神戸出身）の「神戸この街恋人の街」を唄う姿。小曾根実トリオがハモンドを中心と軽やかな演奏。そして船旅の魅力について速水育三さん（世界の客船の筆者）が最近の客船や神戸港への入港状態などいろいろ話題をインタビューされる。

そして神戸のデートコースは書道の望月美佐さん（神戸）が東遊園地からトアロード、諏訪山、北野町、三宮を紹介、小曾根さんが再度山から六甲山ドライブコースたべてのんびりはじめるといさかかとめどなくなり、ディレクターがはらはら……。それに加えて水着のファッショントレードインディング、GOGOなど春らしく盛り沢山だが明るくスマートにまとめたのはさすが…。

服飾デザイナーの夢を育てる
〈公認・伊東連盟校〉

戸塚敏衣服研究所

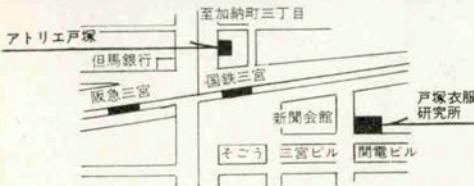
■入学期 4月・10月

洋裁本科★高等科★研究科★

男女共学科★手芸科

神戸新聞会館東隣り 三栄ビル4階

TEL 22-6268



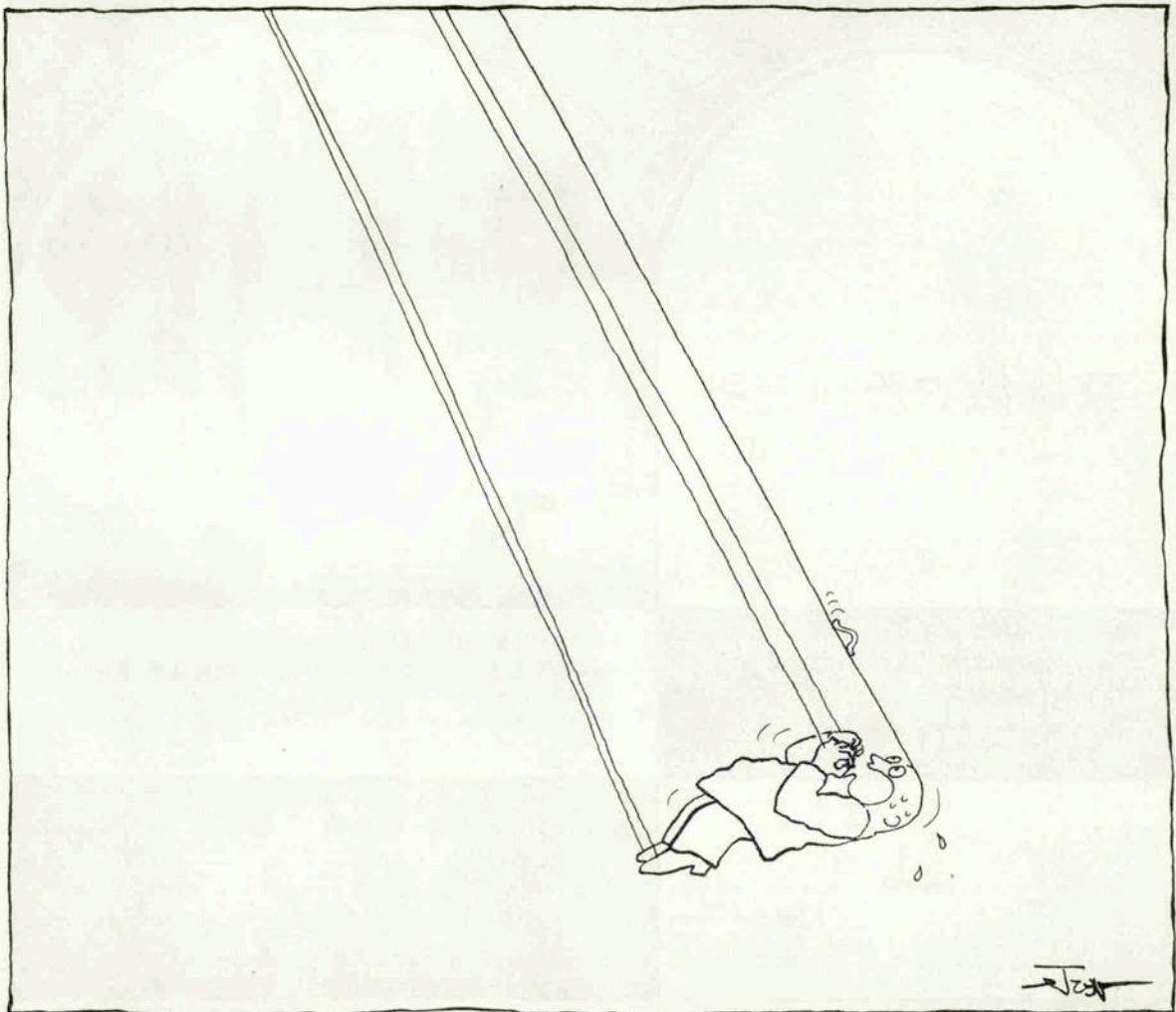
5月のアトリエ戸塚のお客様は
芦森郭子さん〈趣味の店ポン・グー経営〉 白鳥富美子さん
お二人とも戸塚先生のデザインによるドレスアップをするようにな
って明るいカラフルな色を着るようになりましたとおしゃれの楽しさを語っていらっしゃいます。

オートクチュール
アトリエ 戸塚

神戸市葺合区布引町4丁目1ノ39
谷川ビル2F TEL24-5660

逃げられないことがある

・シリーズコミックス マリオネット3 岡田淳



安全なこともある

